

## 医療安全管理について(シリーズ3)

~ ハイリスク薬剤の過量投与による健康被害 ~

「ハイリスク薬剤」「危険薬」とは「誤った投与の仕方をした場合に、患者の健康状態に対して死亡を含め た深刻な影響をもたらしうる薬剤」を意味し、当院でも「危険薬リスト」を作成・発行し注意喚起を行って います。今回はハイリスク薬剤の一部をとりあげ、「過量投与により引き起こされる健康被害」と「初期症状」 についてお示しします。

注射用高濃度カリウム塩(KC1注キット、アスパラギン酸カリウム注キット)
過量投与による健康被害 : 不整脈、心停止
初期症状 : 悪心・嘔吐、しびれ感、知覚過敏、脱力感 など
ドパミン (イノバン注シリンジ、カタボンHi、カタボンLow、ドブポン注シリンジ、プロタノールL注)
過量投与による健康被害 : 不整脈(頻脈、心室性期外収縮、心房細動など)
初期症状 : 悪心・嘔吐 など
<mark>リドカイン</mark> (オリベス点滴用、リドカイン静注用シリンジ)
過量投与による健康被害 : <mark>不整脈、心停止、痙攣</mark>
初期症状 : 低血圧、めまい、眼のかすみ、眠気、発汗 など
ジキタリス(ジギラノゲン C 注、ジゴキシン錠、ハーフジゴキシン錠、ラニラピット錠 0.05mg/0.1mg)
過量投与による健康被害 : 異所性不整脈(心室性期外収縮、心室頻脈、突発性上室性頻拍)、心ブロック
初期症状 : 食欲不振、悪心・嘔吐、下痢 など
テオフィリン(ネオフィリン注、テオドールドライシロップ、テオドール錠 50mg/100mg/200mg)
過量投与による健康被害 : 不整脈、低血圧、痙攣
初期症状 : 悪心・嘔吐、不眠、興奮 など
インシュリン
(イノレット30R/N/R、ノボラピッドフレックスペン、ノボリン30R/N/Rフレックスペン、ノボリンN/R、ランタス 等)
過量投与による健康被害 : 低血糖に起因する昏睡
初期症状 : 冷感、冷や汗、意識障害 など
経口血糖降下剤(アマリール、グリミクロン、ダオニール、グルコバイ、ファスティック、ベイスンOD、メデット)
過量投与による健康被害 : 低血糖に起因する昏睡
初期症状 : 冷感、冷や汗、意識障害 など
ディプリバン、ドルミカム(全身麻酔薬)
過量投与による健康被害 : 呼吸機能抑制、血圧低下(全身血管抵抗と中心静脈圧の低下による)
<b>ヘパリン、ワーファリン</b> (ヘパフラッシュ、ヘパリンナトリウム注、ワーファリン錠0.5mg/1mg/5mg)
過量投与による健康被害 : 出血
初期症状 : あざ、鼻血、便や尿の色の変化 など